

市民公開フォーラム (公開討論会) へのご案内

一般参加自由(無料)!

討論テーマ

「原子力発電は地域にとって有益か」

(第10回チェインディスカッション)

開催日: 平成 15年 3月 29日(土)

開催時間: 13時～15時 30分

開催場所: アルカス SASEBO 大ホール
(日本原子力学会春の年会A会場)

*参加ご希望の方は当日会場にお越し下さい

本討論会の開催趣旨

日本原子力学会では、市民の方と学会員との対話の場ともいべき市民公開フォーラムを開催いたします。

ご関心のある方々にこのことをお伝えするとともに、参加のご案内を申し上げます。

原子力は、その有益な利用が期待されていますが、近年に不安を生じさせるいくつかの出来事が起き、エネルギーとしての利用に疑問を投げかける声も少なくありません。原子力と社会との有機的な共生関係を築くには何が必要かを根本から検討するために、学会内には社会・環境部会を設立し、様々な活動を行っています。

そのひとつに、連鎖的に議論を広め、深めていくチェインディスカッションの活動があり、これまで9回の討論会を重ねてきましたが、社会との対話の重要性の認識のもと、討論を公開の場で行い、市民の皆さまの生の声を聞く機会とするよう、第10回討論会を以下の要領で実施いたします。

どうぞお気軽にご参加下さり、原子力に対する率直なご意見をお聞かせ下さい。

討論テーマ「原子力発電は地域にとって有益か」と題して、以下の講演者の方に、本テーマの趣旨に沿った演題にてご講演をいただき、会場からの質疑と自由討論を行います。

講演者:

■九州電力 玄海原子力発電所長 樋口 勝彦 氏

「原子力発電と地元との共創について」

■九州大学大学院 工学研究員 教授 福田 研二 氏

「社会的受容に向けて」

■電力中央研究所 研究顧問 中村 政雄 氏

「地域にとって有益か」

座長:

久留 百合子 氏 (BIS ネット代表取締役)

アルカス SASEBOへの案内図

長崎県佐世保市三浦町 2-3

*アルカス SASEBOホームページより引用
<http://www.arkas.or.jp/>



- JR・MR佐世保駅より徒歩3分
- 西九州自動車道佐世保みなとインターから車で5分
- お車でお越しの皆さまは周辺の駐車場をご利用ください

日本原子力学会・社会環境部会

討論会幹事: 三島 毅
新谷 聖法
千歳 敬子
山田 耕治

日本原子力学会・社会環境部会ホームページ
(<http://www.soc.nii.ac.jp/aesj/division/sed/main.htm>)